

マグネットすうじ表100

- 【セット内容】
- 1 マグネットすうじ表100 ボード
 - 2 マグネット1~100
 - 3 タイムきろくシート・タイムレベルシート
 - 4 すうじカード（短期記憶カード）
 - 5 ごほうびシール
 - 6 どっちが大きい？どっちが小さい？カード2 ①~⑱
 - 7 くりあがりのあるたしざん1 ①~⑳
 - 8 くりあがりのあるたしざん2 ①~⑱
 - 9 くりさがりのあるひきざん1 ①~⑱
 - 10 くりさがりのあるひきざん2 ①~⑱

マグネットすうじ表^{ひょう}100^{つか}の^{かた}使い方

① すうじ表は「1~50」「51~100」に分かれています。すうじ表の青い数字は奇数、白い数字は偶数です。



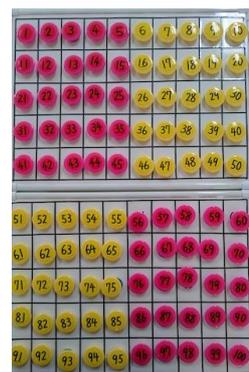
② 手にとったマグネットのコマをすうじ表の上においていきます。この時バラバラに置いていってもかまいません。

③ 最初は「1~50」までで練習します。できるようになったら「51~100」「1~100」まで練習します。



④ コマはバラバラにして、よく混ぜてください。

⑤ すうじ表の数字とマグネットの数字をしっかりと合わせましょう。



⑥並べられるようになったらタイムを計ります。タイムと「すうじカード」での学習を記録します。「タイムレベル」の完成時間内であれば、できたシールをはります。

タイムきろくひょう

なまえ サブ

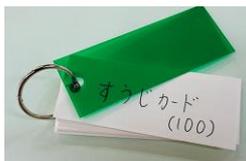
月/日	タイム	すうじカードのきろく
4/11	4:32	ステップ1-1 OK

⑦「すうじカード100」にはステップ1-1から5-5までの「すうじカード」があります。短期記憶カードです。カードに書いてある数字を一度だけ読んで裏返しにします。すうじ表からマグネットのコマをとります。とったら、カードを表にして答えあわせをします。

すうじ表100 タイムレベル (小学生版)

なまえ トス

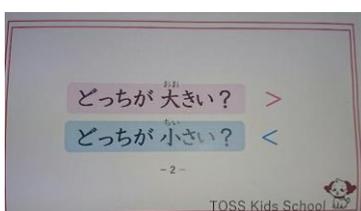
完成時間	できたシール	級
2分30秒以内 (すうじ表なし)		スペシャリスト! Wow♪ おめでとう!! すうじ博士だね!!
3分以内 (すうじ表なし)		1級 Excellent♪ すばらしい!! スペシャリストまであと少し!
3分30秒以内 (すうじ表なし)		2級 Great♪ かっこいい!
4分までにできた		3級 Very nice♪ すごく! つぎはすうじがない表でれんしゅうしてね!
4分30秒までにできた		4級 Good job♪ とっても上手!
5分までにできた	30%	5級 Good♪ さんすうがとくになるよ!
5分30秒までにできた		6級 すばらしい♪ そのちようし! がんばって!
6分までにできた		7級 すごくいい!



★100までスラスラ置けるようになったら、うらの数字なしのシートに挑戦してみましょう。

どっちが大きい?どっちが小さい?カード

数の大小を、どこで見て判断するかを練習するカードです。不等号を使って、大小をイメージします。最初は、親御さんや先生がフラッシュカードで、一緒に学習していきます。できるようになったら、子ども自身で答えを確認しながら練習します。赤色の不等号は「大きい」、青色の不等号は「小さい」をイメージします。



くりあがりのあるたしざんカード1

くりあがりのあるたしざんカード1は、たす数の方を分解して計算する仕方です。最初は答えが書いてあるほうで、練習します。その時に、計算の仕方がイメージできるようになり、数えなくても計算できることを目指します。

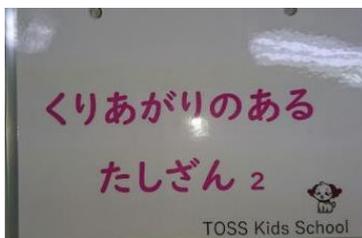


$$9 + 5 = 14$$

9 + 1 + 4

くりあがりのあるたしざんカード2

くりあがりのあるたしざんカード2は、たされる方の数を分解して計算する仕方です。カード1と同じように、最初は答えの書いてあるほうで練習することで、計算の仕方をイメージしながら覚えます。小学校に入ってからの「さくらんぼ」にも、迷うことなく対応できるようになることを考慮しています。



$$3 + 8 = 11$$

1 + 2 + 8

くりさがりのあるひきざんカード1

くりさがりのあるひきざんカード1は、減加法です。ひかれる方の数を分解して計算します。最初は答えの書いてあるほうで、練習します。



$$11 - 2 = 9$$

1 + 10 - 2

くりさがりのあるひきざんカード2

くりさがりのあるひきざんカード2は、減々法です。ひく方の数を分解して計算します。



赤色はたしざん、青色はひきざんをイメージしています。

お問い合わせ

TOSS Kids School

HP:www.tosskids.com